



ガット

東村山市民テニスクラブ協議会・機関紙

1月号

発行：
東村山市民
テニスクラブ協議会
会長 川路 俊一



<http://www.higashimurayamatennis.com/>
<http://www.higashimurayamatennis.com/i.html>

☆総会の開催

1月24日(日) 15:30~17:15
スポーツセンター大会議室

* 諏訪 16日 総会 16:00より、中央公民館
新年会兼新入部員歓迎会 18:00より、場所未定

☆中級スクール開催 1月11日 10:00~12:00 久米川コート
テーマ：とことんストローク練習をしよう。

運営委員会 12月13日 9:30-12:30 於 柳泉園

☆東村山市の公共設備予約システムが大幅に変更になります。

これに伴い、個人登録の更新が必要となります。同封の登録申請書(個人)に必要な事項を記入して、**1月15日までにスポーツセンターの受付に申請書の提出を行って下さい。**その際に、右上の「**今までの登録番号**」の所に、これまで使用していた番号を記入して下さい。また、**従来のパスワードも必要です。**それらが解らない方は各クラブの会長に問い合わせして下さい。登録終了の報告を各会長にして下さい。**対象は、東村山市内に在住または在勤者のみで、申請の際にはそれを証明できるものを持参して下さい。**団体登録も更新が必要ですが、コート取り委員会が中心となって現在準備中です。申請団体の代表者として名を連ねる事になる人達はやはり、スポーツセンターに行って、団体登録の手続きをする必要があります。改めて、コート取り委員会からの要請がありますので、ご協力の程、お願いします。
なお、同封の個人用の申請用紙を皆さんにお届けするために、今月号のガットに限り、全世帯に郵送しています。

☆18日から運動公園コートの修復工事が始まります。その影響で3月まで久米川コートの確保が非常に困難になる事が予想されます。その間、民間コートなどの確保の努力をする予定です。コートが確保できればHPなどで、適宜お知らせします。

各部の活動

* 栄 16日 総会 16:00より、アウリオンシティ・パーティー
ルーム
新年会兼新入部員歓迎会 18:30より、久米川「庄や」

新年の挨拶

市民テ会長 川路 俊一



市民テの皆さん明けましておめでとうございます。

昨年末には、柳杯ミックス・ダブルス大会や、市民テの忘年会と言う行事に、柳杯実行委員、忘年会の幹事クラブの皆さんの努力のおかげで参加された全員が大いに盛り上がり楽しまれた事と思います。

市民テニス協議会は今年で**37年目**を迎える事になりますが、市民テとしての文化とは何だろうと改めて振り返って見ると、初代柳会長の「皆で楽しむために、皆で苦しもう」と言った事が、2代目である前松井会長の「市民テは1つ」と言った言葉につながります。

こう言った精神が長年にわたり継承されてきた事が、協議会組織を維持し、各イベントを大きく成長させてきた要因と思います。

今後、さらに市民テが発展するためにはまだまだ改善すべき事柄があると思いますので、この精神を引き継ぎ、皆さんの協力を得ながら、より良い環境を目指したいと思います。

また、「久米川コートの整備」の問題がありますが、皆さんの協力のおかげで、良好な状態を維持出来ていると思います。

現状は、久米川コートが市民テのホームグラウンドであり、整備を継続していく必要があると考えておりますが、今後は整備による負担を軽減する意味でもホームグラウンドの変更も視野に入れ活動したいと思っています。

今年も1年、市民テの全会員のみなさんの健康と目標の達成を祈願致します。

本年も宜しくお願いいたします。

1月のコート

2日、3日 11:00~15:00 西武ドームコート インドア3面確保
久米川での初打ち・撮影会は10日 10:00から



	9(土)	10(日)	11(月)	16(土)	17(日)	23(土)	24(日)	30(土)	31(日)
7-9	A, B	D, E	A, B	A, B, C	D, E	D, E	D	D	D
8-9	-	1, 2, 3, 5	1, 2, 3, 5	-	1, 2, 3, 5	-	1, 2, 3, 5	-	2, 3, 5
9-11	2, 3, 5	1, 2, 3, 5	1, 2, 3, 5	1, 2, 5	1, 2, 3, 5	5	1, 2, 3, 5	1, 2, 3, 5	2, 3, 5
11-13	2, 5	1, 2, 3, 5	1, 2, 3, 5	1, 2, 3, 5	1, 2, 3, 5	3, 5	2, 3	1, 2, 3, 5	2, 3, 5
13-15	2, 3, 5	1, 2, 3, 5	2, 5	1, 2, 3, 5	1, 2, 3, 5	1, 2, 5	5	1, 2, 5	5
15-17	2, 3, 5	1, 2, 3, 5	1, 2, 5	1, 2, 3, 5	1, 2, 3, 5	1, 2, 5	-	1, 2, 5	1, 5

アルファベットは運動公園、数字は久米川コート

《忘年会開催》

12月12日(土)に70名を超える参加者を得て、市民テの忘年会が開催されました。今回は、萩山クラブが幹事となり、久しぶりにボーリングを楽しんだ後にバーベキューでの忘年パーティーとなりました。

17:00頃から、会場となった「久米川ボウリング」では受付が始まり、3,500円の参加費を払ってスタンバイ。1フロア20レーン全てを借り切って、全員が2ゲームを投げて、ボーリングの部は終了。

競技としては10チームによる団体戦で、女子と子供には20ポイントのハンディが与えられ、チームとして獲得した総ポイントからプレーヤー1人当たりの平均を算出してその値の最も大きなチームが優勝となりました。

左がダントツの優勝チーム。中でも高橋さんは2ゲーム合計獲得ポイントで堂々のトップボウラーの荣誉に輝きました。



個人のハイスコアを叩き出した市原(青葉)次期技術部長(右端)



優勝チーム 前列左から小武海(諏訪)伊藤(萩山)後列、阿萬(青葉)、高橋(体協)川路(萩山)、阿部(青葉) (敬称略)



上、熱気ムンムのバーベキュー会場、右は「こひや君のスケ番隆子」と「爆笑戦隊萩レンジャー」。イヤ前列は、かぶりもの無し、のほんま物の三人娘ですハイ



《私とテニス》

諏訪クラブ 梅野 茜



今年1月から市民テニスにお世話になっております。知人から、市民テニスは土、日空いている時間に自由に出入り出来、又、たくさん練習試合ができるというので入会を決めました。それ以外の情報もなく、ただテニスができるということで入ったのですが、まずびっくりしたのは皆さんのレベルがとても高いということでした。私自身ははじめてラケットを握ったのが高校生の時で、根性ものが好きな時代でしたので筋トレはたくさんしましたが、肝心のテニスの内容はお粗末なまま終わりました。その後は全くやるチャンスが無く、子育てが一段落した10年ほど前に再開したような具合です。しかしテニスに限らず、スポーツは年数というよりセンスや集中力が問われるので、その点で私はずっと下手の横好きです。もうひとつ市民テニスに入って嬉しくもあり、驚いたのは諸先輩方がいとも軽やかに楽しくテニスをしていたことでした。いくつになってもそんなふうにはテニスができることは本当に私の目標でもあり、その目標となる方々を目の前に色々なことを学びたいと思っています。

お粗末なテニスをした日にはがっかりもするのですが、次回こそもっと良いプレイをしようと思ひ、良いプレイが出来たときは更によくしようと思ひ、そんな思いでいつもテニスコートに向かいます。だからやめられないのですね。 今後とも宜しくご指導をお願い致します。

『足腰を鍛えてテニスに生かそう!』

諏訪クラブ 田口 輝彦

市民テの会員となって早十数年、最近はおっぱら超優良会員として活動(?)しています。若い頃スキーで傷めた左膝が年齢と共に年々弱くなり、イメージ通りに動けないもどかしさで少しずつテニスから遠ざかってしまったように思います。それでも足腰だけは鍛えておこうと地元の体力づくり『走ろう部』に参加して多摩湖周辺をランニングするようになり、20Km程度なら完走できるようになりました。

そんな折、マラソンブームもあってか走りたがりやの若者中心に『チーム黒豹』が結成され、そこにただ1人50代で紛れ込んだ私。そんなチームにとって3回目のロードレースは11月3日『第4回那須塩原ハーフマラソン』でした。



前列右端が筆者

気温3度、風速2m、晴れ。地元の人にもびっくりする寒さの中、午前10時に会場をスタート。のどかな田園風景や思わず息を止めた香ばしい香りに那須塩原の自然を感じ、苦しい時は女性ランナーと競い合い、声援してくれる沿道の人々に手を振り、ただただゴールの瞬間を思い浮かべながらフィニッシュ地点を目指したのでした。

何故、足腰がぼろぼろになるまで走るのか。確かに走ることは楽しいのですが何といてもゴールした瞬間の達成感、満足感でしょう。苦勞すれば苦勞するほど高まるこの感情は日常ではなかなか得難いものですね。いずれは初マラソンでサブフォー(4時間切り)を目指したいと思っています。

足腰を鍛えるつもりがいつの間にか走ること自体が目的となって肝心のテニスもすっかりご無沙汰。私の場合、毎日やって上達しないと嘆くより忘れた頃にラケットを握り結構いけるじゃんと思った方が良さそうです(^_^;)。上手い人は無駄な動きがありませんが、無駄に

動いてテニスを楽しむ私。そのためにもこれからも走り続けます。皆さんもよかったですら走りませんか?

あの世界陸上金メダルの鈴木博美さんがゲストランナーでした。サイン貰えばよかったなあ!でも、普通のおばさんだったなあ...

《編集後記》 ガットの編集を行って2年が経ちました。この号で私の編集長としての仕事は終わります。皆さんに興味を持っていただける様な紙面作りをと思ってやってきましたが、少しは皆様の役に立ったのでしょうか? いずれにせよ、次の号からは澤田 正男さん(青葉クラブ)が担当する事になっています。これまで私を支えてきていただいた広報部員の皆さんありがとうございました。そして新たに広報部員になる方々は是非新編集長の下、クラブ内のコミュニケーションを一層、円滑なものにするためにご尽力下さい。 それでは、

古村 浩三(萩山クラブ)